

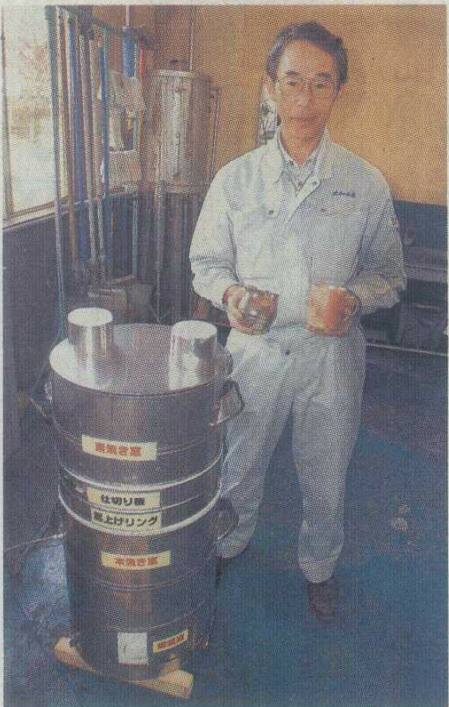
空蘭地方 大勢出展

24日からの「ビジネスEXPO」

札幌で二十四、二十五の両日に開かれる道内最大級のビジネスイベント「第二十一回北海道技術・ビジネス交流会（ビジネスEXPO）」（同実行委主催）に空蘭地方から十一企業・団体が出展する。「簡炭陶芸窯」をPRする大和工業（本社空蘭、黒龍雅英社長など）、産学官の各団体が競い合っている「ものづくりのマチ」の技術力を全道に発信する。

産学官11企業・団体

昭和六十二年から年一回、数社ずつ参加して再開催。空蘭地方からはきた。今回は財団法人空



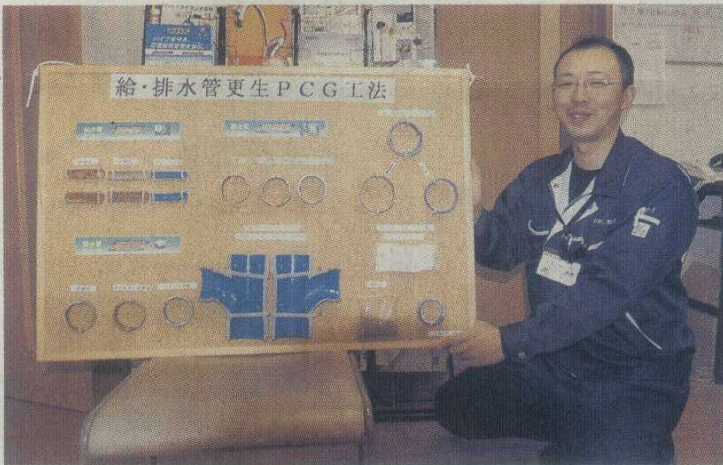
「簡炭陶芸窯」と開発者の齊藤・大和工業技術部長

蘭テクノセンターの呼び掛けで近年にない大勢の出展となった。同センターが設けるブースには七企業が出る。このうち耐火物工事の大和工業の「簡炭陶芸窯」は、高さ八九センチ、幅四二センチの円筒状で燃料は木炭。素焼きと本焼きを一度に行え、通常は三日かかる燃焼から仕上げが一日で八時間に短縮でき

- 室蘭民報社
室蘭市本町1-3-16
〒051-0015
(代)0143-22局5121
FAX0143-24局1337
©室蘭民報社2007
- 東京支社 東京都中央区銀座1-5-11小林ビル T(5250)8920
大阪支社 大阪市北区梅田2-5-8千代田ビル T(6341)7578
札幌支社 札幌市中央区大通西8-2-39北大通ビル T(241)2753
東部支社 苫小牧市末広町3-5-9 T(33)9313
中部支社 登別市中央町1-12-11T(85)4530
西部支社 伊達市元町71-3 T(23)2103
日高支社 浦河町常盤町122 T(22)9770
蘭東支社 室蘭市中島町1-4-1 T(44)1130
白老支局 白老町大町2-2-24 T(82)2484

ものづくりのマチ PR

同センターの平成十六、十七年度ものづくり支援事業の補助を受け、庭先で焼ける手軽な「P・C・G」工法を売り込む。管の内部に旋回流で塗料を流し込むことで、むらなく塗布でき、耐久性が増すという。



給・排水管更生PCGI法

名古屋の企業が開発し、昨年春に佐藤設備工業が道内での施工・営業権を取得した。交流会では透明の管を使って、工法の一部を実演する。奈良透工事課長は「老朽化した管の寿命が飛躍的に延びる新工法の利点を多くの人に知ってもらいたい」と張の切っている。管工事設備の荒川設備（本社登別、荒川昌伸社長）は自動車排ガスの有害物質を削減する「インテックマジック」をPR



「インテックマジック」を自動車のエアクリナーに張る荒川社長

緑豊かな環境づくり
花と緑の空間は快適環境を創造する
造園・緑化・園芸・管理 一般土木
設計・施工 庭土緑化樹木
各種草花・土木芝生・庭土
ガーデニング

●お気軽にお電話下さい
TEL83-1712 (登別)
TEL46-4789 (室蘭)
総合造園建設業
株式会社 丸栄園芸
小立

する。バイオ処理のケイ初めから販売特約店となった。荒川社長は「また自動車のエアクリナーを、また信用しない向きもあり」とマフラに張るだけが、はつきりと測定結果、果が出ている。当日は酸化水素、窒素化合物がで、排ガスの一酸化炭素、果がでている。当日は酸化水素、窒素化合物がのデータが皆さんに見て大幅に減り、燃費も向上した」と自信満々に乗る。このほか同センターのブースに出展するのは、アオキ製作、浪越石材、ニッテツ北海道制御システム、大和電機北海道の四社。アール・アンド・イー、カネサン佐藤水産、室蘭工業大学地域共同研究開発センターは独自に参加する。